



平成24年3月16日

各 位

上場会社名 株式会社明豊エンタープライズ  
代表取締役 井元義昭  
社 長  
(JASDAQコード 8927)  
問合わせ先 執行役員 安田俊治  
管理部長  
(電話番号 03-5768-6573)

## 平成24年7月期第2四半期連結累計期間業績予想の修正 及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ

当社は、平成24年1月31日付「特別利益の計上及び業績予想に関するお知らせ」において発表いたしました平成24年7月期第2四半期連結累計期間(平成23年8月1日～平成24年1月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成24年7月期 連結業績予想の修正等

##### (1) 第2四半期(累計)(平成23年8月1日～平成24年1月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回予想(A)	1,900	36	△60	△205
今回修正(B)	1,911	68	△23	542
増減額(B-A)	11	32	37	747
増減率	0.5%	88.9%	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年7月期第2四半期)	11,932	△87	△249	△226

##### (2) 修正理由

平成24年1月31日付「特別利益の計上及び業績予想に関するお知らせ」においても記載のとおり、当社は、強固な収益体質の確立と抜本的な財務体質の改善を図るべく、平成23年9月26日付にて、産業活力の再生及び産業活動の革新に関する特別措置法所定の特定認証紛争解決手続(以下、「事業再生ADR手続」といいます。)にかかる利用申請を行い、平成24年1月31日開催の第3回債権者会議において、策定した当社の事業再生計画について、全対象債権者の皆様から同意書の提出をいただき、事業再生ADR手続が無事成立いたしました。

営業利益及び経常利益の増加の主な原因は、第3四半期に予定しておりました仲介事業に付随した業務報酬の収益計上が第2四半期に前倒しとなったため、前回発表を上回る見込みであります。

四半期純利益につきましては、事業再生ADR手続成立を受けて繰延税金資産の回収可能性が発生したこと等により、法人税等調整額が7億8百万円となるため、前回発表を上回る見込みであります。

(3) 連結通期業績予想(平成23年8月1日～平成24年7月31日)  
連結通期業績予想の変更はございません。

※本資料記載の業績予想に関しましては、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。今後の様々な要因の変化により本予想値と異なる可能性があります。

以 上